

# 高崎健康福祉大学「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開」

## 「管理栄養士論Ⅰ」での自利利他教育の実践

－下仁田町役場・農林課との連携による学外実習－ へご協力をお願い

研究機関名：高崎健康福祉大学

研究責任者：健康福祉学部健康栄養学科 大家千枝子

研究分担者：健康福祉学部健康栄養学科 井上瞳 木村典代

個人情報管理者：健康福祉学部健康栄養学科 大家千枝子

研究倫理審査番号：高崎健康大倫第 2346 号

オプトアウト期間：情報公開日より 1 か月

### 1. 研究の概要

1) 研究の意義：健大精神とされる「自利利他」について、これまで本学には体系的に学ぶ仕組みがなかった。こうした状況を背景に令和 4 年度より新たに設置された「管理栄養士論Ⅰ」の学外実習にて自利利他教育を実践することとなった。こうした実践報告をまとめることは、経験を通じて得られた知識やデータを、学術的な枠組みで整理し、共有する機会を提供できる。これにより、専門知識が拡充され、学問の一環として価値が高まる。

2) 研究の目的：新設された「管理栄養士論Ⅰ」において、下仁田町役場・農林課との連携による学外実習は、初めての試みである。さらに、健大精神とされる「自利利他」としての取り組みも初めての試みである。これら報告は、こうした新たな実践教育の経験を振り返り、それを言語化する機会となる。これらの実践を振り返り、大学と地域が連絡することによる自利利他教育の成果を評価し、今後のステップにつなげるための材料とする。

### 2. 研究の方法

1) 研究対象者：令和 4 年 9 月 25 日～令和 5 年 3 月 31 日までに高崎健康福祉大学健康福祉学部健康栄養学科 1 年生でデータを提供していただいた方と卒業時である令和 5 年 3 月にデータを提供していただいた高崎健康福祉大学健康福祉学部健康栄養学科卒業生（令和元年度入学生）

2) 研究期間：研究許可日より令和 5 年 3 月 31 日まで

3) 研究方法：この科目の概要、下仁田町役場・農林課との連携による学外実習の目的と経緯とともに実際におこなった収穫・手づくり体験などの具体的な内容、事前学習、事後学習、成果物と成果発表会などについて、書類や記録もとに記述する。そのうえで、大学と地域が連携することによる自利利他教育について授業評価アンケートと主観的学修成果調査の結果より成果を評価し、総括する。

4) 利用又は提供する試料・情報の項目：学生からのコメントなどアンケート結果、授業時の記録画

像、学生が制作した動画など。

5) 利用又は提供を開始する予定日：事前実習を始めた令和4年10月16日

6) 情報の保存・試料・情報の再利用と他機関への試料・情報の提供：

研究対象者の個人情報には個人情報を特定できないよう加工を行い、その個人情報を復元できる情報（いわゆる対応表）は個人情報管理者が保管します。個人情報を特定できないよう加工した情報は電子情報として保存します。この研究で得られたデータは適切に保管し、研究終了後5年または研究発表後5年のいずれか遅い日まで保管した後、個人情報が特定できないまま廃棄します。

また、保管される既存試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究の研究計画書等を倫理審査委員会に付議し、承認されてから利用します。また、その際は情報公開文書を作成し、高崎健康福祉大学のホームページ「臨床研究に関する情報公開」(<https://www.takasaki-u.ac.jp/contribution/research-activities>)で公開したうえで、研究対象者が研究参加を拒否する機会を保障します。他機関の研究者に既存試料・情報を提供する場合は、対応表は提供せず、個人の識別ができないよう措置を行います。提供先が外国の研究機関や外国企業の場合には、その国でのプライバシー保護規定が定められていることを確認した上で、研究対象者個人を特定できる情報を含まない形にして提供します。

7) 情報の保護：

研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。試料・情報の管理の責任者は研究責任者です。

8) 倫理審査：

高崎健康福祉大学で行われる全ての人を対象とした生命科学・医学系研究は、研究に参加される方の人権や安全性の保護および科学性について問題がないかを高崎健康福祉大学研究倫理審査委員会にて審査され、その意見をもとに学長が許可したもののみ実施されます。本研究は、高崎健康福祉大学研究倫理審査委員会において審査を受け、学長の許可を得ております。

9) 研究資金源及び利益相反：

本研究では研究資金として個人研究費を使用します。本研究の結果および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。また、本研究を行うことによって研究に参加いただいた方々の権利・利益を損ねることはありません。

10) 研究計画書および個人情報の開示：

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についてお分かりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデ

ータを個人情報かわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

11) 研究への使用を希望されない場合：

あなたの試料・情報が 研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合であっても研究対象者の皆様に不利益が生じることはありません。あなたが研究を拒否された場合、これまで取得したデータは全て削除します。ただし、解析中もしくは論文執筆中のデータ、また、既に学会や論文で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。拒否される場合は、お早めにご連絡をお願い致します。

<問い合わせ・連絡先>

担当者：大家千枝子

電話：027-352-1290（平日：10時00分～17時00分）ファックス：027-352-1290

Email：oie@takasaki-u.ac.jp